



1月

保育所だより



令和2年1月号
北部保育所
Tel 0853-68-0106
090-5706-2898

1月の行事予定

- 1日(水)(祝)元日
2日(木)
3日(金) } 年始休所
4日(土)
6日(月) 新年保育開始 おあつまり会
7日(火) 新年茶会★ だんだんクラブ
" 北部子育て応援倶楽部
8日(水) 身体測定
9日(木) すまいるデー😊
10日(金) 初詣をしよう(佐香っ子デー)★
13日(月)(祝) 成人の日
14日(火) 避難訓練
15日(水) 誕生会★
16日(木) 昔の遊びをしよう(佐香っ子デー)
17日(金) 弁当の日
" ふじ組交流保育(於: 中部保育所)
(東小学校他訪問)
20日(月) 集金日、北部子育て応援倶楽部
21日(火) ふじ組交流保育(於: 中部保育所)
(さくら小学校訪問)
22日(水) すもう大会★
24日(金) 保育所開放日
28日(火) 巡回相談、クッキング(おでん)
29日(水) 魚を食べよう(佐香っ子デー)
31日(金) 布団・外ズック持ち帰り

2月の主な予定

- 4日(火) ~ 14日(金) 個人面談※
27日(木) 餅つきお別れ会(ふれあいデー)
※後日お便りにて詳しくお知らせします。

★ミニ保育参加の日: 参加希望の方はお知らせください。

お知らせ

●新年茶会について (7日)

新年を迎え、改まった雰囲気の中でお抹茶をいただきます。ふじ組の子どもたちは友だちやだんだんクラブの方にお茶を出すお手伝いもします。保護者の方のご参加もお待ちしています。

●初詣をしよう(佐香っ子デー)について (10日)

かもめ組が小伊津町の三社神社にお参ります。佐香コミュニティセンターの服部センター長さんからお話を聞きます。

●昔の遊び(佐香っ子デー)について (16日)

佐香地区社会福祉協議会、佐香老人会の皆様と一緒に伝承遊びを楽しみます。

●魚を食べようについて (29日)

子どもたちの前で、地元の魚屋さんに魚をさばいて見せてもらいます。魚を身近に感じ、命あるものを食べて、自分たちが生きていることに感謝の気持ちが持てるような話もします。

クリスマスプレゼントをありがとうございます!

12月24日に、今年も「スパイダーマン」さんからプレゼントが届いていました。いつも心温まるお手紙付きです。いつもみんなのために頑張っている家族の方は、サンタ以上にスゴくてカッコいいよ。帰ったら「ありがとう」と伝えてください。というような内容でした。プレゼントと共に、大切なメッセージもいただきました。



ご寄贈ありがとうございました

大根~さくら小学校校長先生 お菓子~民生児童委員様 大根~保護者様のり~保護者様 シャボン玉、風船~地域の方 卵、ソーセージ~地域の方



皆様おそろいでうらかな春をお迎えになられたことと思います。元気に登所してきた子どもたちからは、「子どもみこしが家に来たよ。」「保育所の近くで凧揚げをしたよ。」と話を聞き、楽しかった様子が伺えました。今年も、子どもたち一人一人の健やかな成長を願い、保護者の皆様に協力を頂きながら、保育をすすめていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今月はカルタとりやこま回し、凧あげなどのお正月遊びを友だちや保育士、地域の方と一緒に楽しみ、関わりが深まるようにします。また、雪や氷など冬の自然の美しさや不思議さを感じ、触れて遊ぶことを楽しみたいと思います。

○保育目標 正月遊びを楽しもう

カルタや福笑い、すごろく、こま回し、凧揚げなどの正月ならではの遊びを年齢に合わせて楽しめるよう工夫します。かもめ組は「昔の遊び」で地域の方と一緒に色々な遊びを楽しみ、もも組は、手作りの絵カードや福笑いで遊んだりします。

○生活目標 冬の生活習慣を身につけよう

早寝早起き朝ごはんの生活リズムを整え、うがい、手洗いをして冬を元気に過ごしたいと思います。鼻水が出た時には自分で拭こうとしたり、保育士に知らせたりできるようにします。また、ジャンパーの裏返しをなおしてかけておくなど、この時期の生活習慣が身につくようにします。



1がつうまれのおともだち
やまおか とあさん(4さい)

おたんじょうび おめでとうございます



子育てエール

“ふつうに元気”に生きるために 中川李枝子

雑誌「母の友」より一部抜粋

私からお母さんたちにお伝えしたいことのひとつは、「母親の多弁は、神の与え給うた最高のおくりものである」ということです。これは上野動物園の園長さんだった中川志郎さんから教わった言葉。名言だと思います。子どもにたくさん話しかけてあげてほしい。子どもはお母さんの言葉を体に入れて、自分の言葉、母語を育てていくのよ。

我が子を、ふつうに元気に育てたい、と思ったら、「よい子」にしようなんて思わないでね。子どもはみんな問題児である。そしてそれでいいのだ。そうっておいてね。

実際、子どもは、本当に、みんな問題児なの(笑)。それぞれになにかしら困ったところがあるのよ。そして、その困ったところこそが、その子の大事な個性なの。守ってあげてね。

この他にも、『ふつうに元気になって当たり前のようだけど、案外難しいことですからね。』とも書いてありました。『あなたはあなたでいいよ』と、メッセージを送り続けることで子どもはのびのびと成長していくのかなと思いました。



職員出張

- 11日 私立保育園連盟食育研修会 祝部
15日 メンタルヘルス研修 全職員
21日 幼児教育推進シンポジウム 常松
30日 発達障がい研修 全職員